

随意契約結果書

| | |
|------------------------------|---|
| 物品等の名称及び数量 | 白川安全利用促進及び意識調査業務 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 鈴木 学 熊本県熊本市東区西原1丁目12番1号 |
| 契約締結日 | 令和 2年 4月10日 |
| 契約の相手方の氏名及び住所 | NPO法人白川流域リバーネットワーク |
| 契約金額 (消費税及び地方消費税含む) | ¥6,281,000- |
| 予定価格 (消費税及び地方消費税含む) | ¥6,281,000- |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙契約理由書のとおり |
| 備考 | |

契約理由書

1. 業務件名 白川安全利用促進及び意識調査業務
2. 履行場所 白川流域
3. 契約の相手方 住 所：熊本県熊本市北区武蔵ヶ丘6-6-3
会社名：NPO法人 白川流域リバーネットワーク
電 話：096-339-7268
4. 契約適用法令： 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的・内容

本業務は白川をフィールドに、啓発（河川防災、河川環境、水難事故防止、河川愛護）を目的とした体験型学習会、アンケート等による理解度や意識の把握、白川地域防災センターの機材等について保守点検を実施し、河川利用における安全対策や情報普及を推進するものである。

2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、企画提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定する企画競争方式である。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及び企画競争の手続きに基づき調査審議した結果、NPO法人白川流域リバーネットワークは、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、かつ、予定技術者の経験及び能力、特定テーマに対する技術提案において、総合的に優れた提案を行ったものである。

よって本業務については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 河川管理課長